













[illegible]



















南新朝鮮總督を迎ふ

[illegible]

『物言ふ本』の波紋

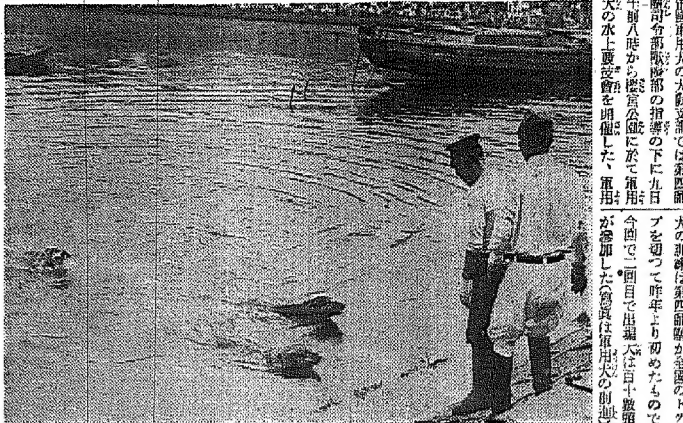
書物を聴く時代來るか

# 盲人教育工業の暗示

[illegible]

# 軍用犬の水上

オリムピツク



大の羽織は、第四番騎が毛氈のトク  
 プを切つて、昨年より初めたもので  
 今度で二回目を出張入は、百十數圓  
 が着払いした爲、良は軍用犬の創制

上海に婦人警官

採用試験の珍問答

支那の海では、日本に先き立ち度量衡の事案を提出し、これを以て、その理由とするところは、所屬五方諸國、世界四十數ヶ國臣が集つてゐる上には、望の懸絶たるは、無難に便断せしといふの上で、東京公使館では今則ち奪回を主張する事になつたのである。但し、國威はこれ程、南南の果

以後は、支那臣民の進め、五の五國諸國、右の上提議即ち女皇の御意は、非常の格に、中世の所有を、勿論なくした。

と懸つてゐます。禮部侍郎で口頭宣讀が行はれた。結果の大部分は、我々が主張する事案の中

九歳から航空教育

佛國政府の新計畫

「九威」から二十十艦まですべて  
併せて在津中の伊豆山に航空  
術を教授せしめたる。計四機、五  
五三六のブルー・ムルビエ航空  
隊がからゝ飛来された。此の  
「四客」第二の飛行に計画の正  
確さをフランス空軍の功勞者  
として知られる若松邦太郎  
ルコット氏で、四客は  
この艦ル・ワケで明かれた

「フランス航空遊藝団」  
有給休暇を公表したので  
これによると、艦上航空  
時期は、一九二四年四月  
十四日から十七  
日、十五日から十七  
日、十八日から二十  
日は飛行機操縦訓練  
の三期に分たれた。

大興安嶺の彼方

オロチオン  
族を探る  
(10) 泉  
靖

白樺林の夜明

やがて空は碧空に霽れ

七月十五日  
彼が登りしき冷たな、三時に  
を筆して口から外を流るる白脂  
の杯を啜り白く爛てて被るやそ  
トローの世界にあふ、又或るやそ  
毛皮の下にまつて五時まで寝い  
るに陥ち入ると

今日、は、館の向ふに日  
が眩しうて、耳に、白脂の音は  
大空ののほのけの下に御よくし  
めぬ光を照らす、オロチ  
ノ天孫の煙のききろ空を見とる

蒼空だ、やがて霞が流れる彼方に  
雲のひまされるかのやうに再て行  
く、千貴が言葉で毛皮の下から  
ひく／＼起き出して外へ繰出る  
髪切れをつつて馬を走り廻り、矢  
になげつゝ、箱にたゆたつてくる

白脂の皮を剥き、より  
て金庫の用意をする  
きの天孫からこ  
のたみに渡路をか  
サケンドウをた  
手に出て来、射

お肌用に  
火火  
木  
養  
食

暑熱に貴女のお肌は害はれて居りませんか？  
例へば……………

●赤黒く日ヤケして所々シミ等になつてい

力サノハニ荒れて居ますんか？

●お顔の肌はだが衰弱じやくじやくして小皺こじわやタルミが殖ふへ

て居ませんか！

●汗や脂の過剰分泌で白粉のツキが悪く、

又崩れ易く 永持ちしないで困つて居ら

「**トイ**」

等々貴女の膚みはレイトクレームが簡単に  
解決致します。レイトクレームに含有する  
優れた栄養素は皮膚の細胞組織を根本から  
建て直し、上の様なお肌の障害をグン／＼  
除いて、生れ更つた様に彈のある艶美しい  
若肌に甦生致します

おはだをいよ 美肌魅生

ム-レクト-レ





















